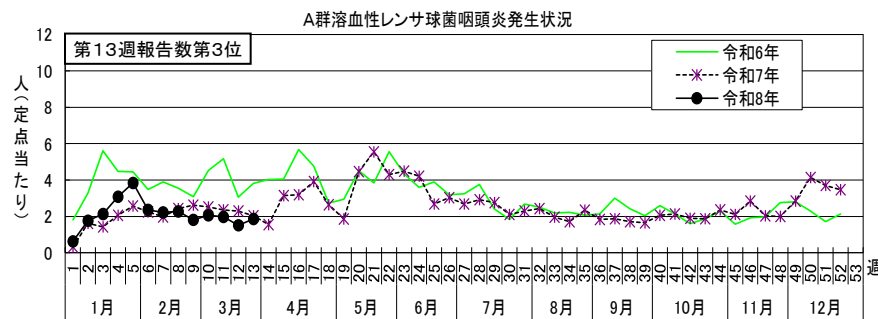
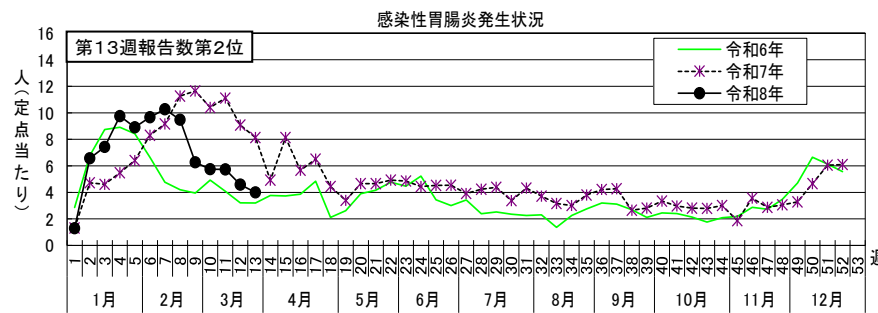
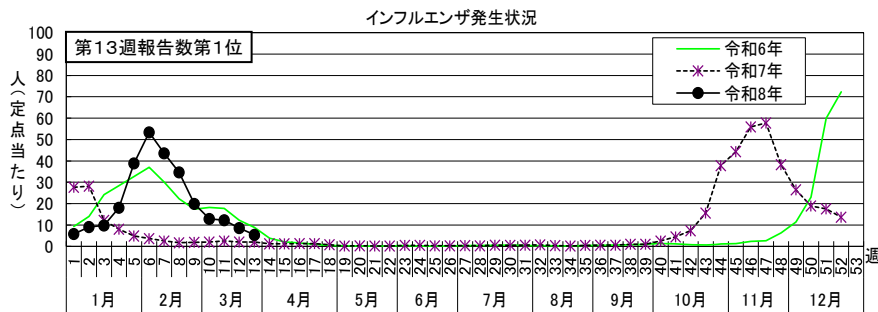


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年3月23日（月）～令和8年3月29日（日）〔令和8年第13週〕の感染症発生状況

第13週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）インフルエンザ 2）感染性胃腸炎 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は5.37人と前週（8.51人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.00人と前週（4.59人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.86人と前週（1.51人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



新年度から健康に過ごすために！

新年度を迎え、学校や保育園等で集団生活が始まると人との接触の機会が増え、感染症にかかるリスクも高くなります。ワクチン接種が有効な対策となる感染症もあり、定期予防接種は感染症にかかりやすい年齢等に応じて接種時期や回数が決められています。特に、麻しんは2回のワクチン接種が重要な対策となる感染症です。令和8年は全国的に麻しんの報告が相次いでおり、市内でも第13週（3月23日～29日）までに8件の報告がありました。母子健康手帳でお子さんの予防接種歴を確認し、確実に接種を受けましょう。

子どもの定期予防接種の種類

- ✓ ロタウイルス感染症（ロタウイルスワクチン）
- ✓ 小児の肺炎球菌感染症（PCV20、PCV15*）
- ✓ B型肝炎（B型肝炎ワクチン）
- ✓ ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、Hib感染症（5種混合ワクチン（1期：DPT-IPV-Hib、2期：DT））
- ✓ 結核（BCGワクチン）
- ✓ 麻しん・風しん（MRワクチン）
- ✓ 水痘（水痘ワクチン）
- ✓ 日本脳炎（日本脳炎ワクチン）
- ✓ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）



*PCV15で接種を始めた方は、以降も原則PCV15を接種することとなります。

麻しん・風しん(MR)定期予防接種の対象者

- 【第1期】
生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- 【第2期】
小学校入学前の年度1年間（4月1日～翌年3月31日）
- ※次の対象者は、定期接種の期間が令和9年3月31日まで延長されています。
- 【第1期】
令和6年度内に生後24月に達した方
- 【第2期】
令和6年度に小学校就学前1年間に該当する方

川崎市に住民登録があり、定期の麻しん風しん第1期又は第2期の予防接種を受けられなかったお子さんで次のいずれかに当てはまる方は、任意接種を無料で受けられます。

- 【第1期分】2歳から3歳に至るまでの間にあるお子さん
- 【第2期分】小学校1年生のお子さん

事前申請が必要となりますので、詳細は川崎市のホームページを御確認ください。